

平成20年度事務事業評価表	担当	教育委員会 学校教育課	内線等	1603
---------------	----	-------------	-----	------

事務事業名	特別支援教育推進事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	4. 豊かな心と創造性を育むまちづくり	施策名	学校教育	
基本目標、施策に対する貢献度	3点 施策の達成に非常に効果があった			
市長マニフェスト	子育て支援と人づくりのまちづくり			
市長マニフェストの執行状況	4点 実施中であり、ほぼ達成できる見込み			

事務事業の内容

対象(受益者)	蒲郡市立小中学校児童生徒に対して
手 段	特別支援教育を推進することによって
成果、目標	障害児者と健常児者がお互いに理解することができる。そして、障害のある児童生徒への適正な就学・教育を実現し、社会参加への基礎を身につけることができる。

成果指標

成果指標名	適性学級合同校外学習参加者数	特別支援補助員配置数	
成果指標の説明	適性学級児童生徒 + 引率者数	市内の小中学校へ配置された数	
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)
成果指標	134人	141人	145人
成果指標	9人	20人	20人

事業の概要

項 目	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
児童生徒数	7,115人	7,085人	6,937人
適性学級在籍児童数	84人	91人	98人
校外学習実施経費	340,000円	340,000円	340,000円
特別支援教育指導補助員賃金	3,299,590円	16,225,570円	16,350,000円

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	0.40人	次長 課長級	0.10人	補佐級	0.25人	係長級	0.05人	一般職	0.00人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費 を含む 事業費	事業費	17,045
	人件費	3,775
	合計	20,820
財源 内訳	特定財源	0
	一般財源	20,820

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	
-------------	----	--

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	・特別支援補助員について、市内の小中学校に各1人配置する要望が出されていたが、20年度よりそれが可能となった。
現在の課題、問題点	・適性学級合同校外学習に関しては、今年度で31回目を迎えたが、小中の交流学习の機会となったり、生活単元学習の場となったりしており、成果を上げている。 また、特別支援補助員に関しては、20名で市内小中学校へ配置することができ、特別支援学級の補助だけでなく、通常学級にいる発達障害をもつ児童生徒へも支援を行うことができている。 しかし、特別支援補助員が活動の際、何らかの事故で怪我をした場合保険に入っていないため、補償面で問題が残る。
今後の改善計画	・障害のある児童生徒や特別生徒や特別支援教育への理解をさらにすすめていくために現在の活動を継続するとともに広く地域社会へ広めていくことが重要である。